

2015-16年度のための地区研修・協議会

【部門別協議会：社会奉仕】

# 社会奉仕と財団補助金

地区ロータリー財団委員会

15-16 資金管理小委員長 山本 博史(大阪南RC)

# ロータリー財団 (TRF) とは何か

## 第6代RI会長アーチ・クランプ

(ロータリー財団の父)

「ロータリーで基金を作り、世界的な規模で慈善や教育  
その他の奉仕分野で何か人類に役立つ事をしよう」

・・・1917年(大正6年)アトランタ国際大会

米貨28ドル50セント

# ロータリー財団の歩み

1928 :	「ロータリー財団」(The Rotary Foundation)改称 ⇒ 国際間の理解と親善と平和の推進する独立した財団
1930 :	身体障害児童保護国際協会へ500ドル寄付
1947 :	「ポール・ハリス記念基金」設立(寄付130万ドル) ⇒ 最初のロータリー国際親善奨学生 ⇒ 財団の財政的安定
2003 :	(旧)地区補助金 ⇒ 国内社会奉仕活動支援

# 未来の夢計画

(FVP = Future Vision Plan)

## 新補助金制度 (2013-14開始)

持続性のある効果的な奉仕活動の実施と、ロータリーの公共イメージの向上

- 補助金
- グローバル補助金: 6重点分野に関する海外の大規模な国際奉仕活動を支援する
  - 地区補助金: 地区に裁量権

# 年次基金の流れ(シェア・システム)

年次基金寄付 + 恒久基金収益

50%



地区財団活動資金(DDF)



地区補助金  
(DG)

50%



国際財団活動資金(WF)



マッチング(上乘せ)

グローバル補助金  
(GG)

# 2つの補助金制度

地区補助金 (DG)	グローバル補助金 (GG)
人道奉仕・奨学金・職業研修	
<ul style="list-style-type: none"><li>• 比較的小規模な活動</li><li>• 国内外における活動</li><li>• RCの無い国での活動も可</li><li>• 地区財団活動資金(DDF)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 大規模活動(3万ドル以上)</li><li>• 6重点分野</li><li>• 海外クラブ・地区との共同提唱</li><li>• 地区財団活動資金(DDF)と 国際財団活動資金(WF)</li></ul>

# 地区補助金の申請要件

## 人道奉仕・奨学金・職業研修

- 地区から資格認定を受けなければならない
- ロータリアンが積極的に関わる(財政援助にとどまらない)
- 人道的に重要度が高く、受益者が経済的に困難であること
- 他団体の継続的運営費(ランニングコスト)は不可
- 一年以内に完了するプロジェクト
- ロータリアンは補助金の恩恵を受けられない(利害の対立の回避)
- 青少年プログラム(RYLA、RACなど)への支援には補助金は使えない

# 地区補助金の申請額

	活動	活動予算	クラブ拋出	補助金
国内	人道的奉仕	40万円以上	申請額 以上	20～60万円
	奨学金			
	職業研修			
海外	人道奉仕	同上	同上	20～100万円

# クラブ寄付実績による補助金分配率

前年度 平均年次寄付実績 (1人当り)	補助金額
99ドル以下	基本補助金額×80%
100～149ドル	基本補助金額×90%
150ドル以上	基本補助金額×100%

# 地区補助金活動・・・事例① 社会奉仕

実施国	地元社会（日本）	
活動	東日本大震災 被災中学校の生徒を遊園地に招待	
提唱者	大阪リバーサイドRC	
総費用	2,975,245円	
資金調達	クラブ拠出金	675,178円
	協力6クラブ拠出金	1,700,000円
	<b>2660地区補助金(DG)</b>	<b>600,000円</b>

# 地区補助金活動・・・事例② 社会奉仕

実施国	地域社会(日本)	
活動	私立保育園(病児保育)に教育資材を寄贈する	
提唱者	大阪南西RC	
総費用	445,360円	
資金調達	クラブ拠出金	244,930円
	2660地区補助金(DG)	200,430円

# 地区補助金活動・・・実例③ 奨学金

実施国	ベトナム	
活動	現地大学の日本語学科の優秀な学生に奨学金を支給	
提唱者	大阪東RC	
予算	US \$ 6, 000	
資金調達	クラブ拠出金	306,000円
	2660地区補助金(DG)	306,000円

# 地区補助金活動・・・事例④ 国際奉仕

実施国	ベトナム(ハノイ)	
活動	孤児院に浄水器を寄贈し設置する	
提唱者	東大阪RC	
総費用	447,551円(US \$ 3,980)	
資金調達	クラブ拠出金	243,041円
	2660地区補助金(DG)	204,510円

# 地区補助金活動・・・事例⑤ 国際奉仕

実施国	フィリピン(ルソン島)	
活動	マングローブ森林活動(マングローブ苗の植樹)	
提唱者	大阪西RC	
総費用	602,820円	
資金調達	クラブ拠出金	301,410円
	2660地区補助金(DG)	301,410円

# 地区補助金の活動報告書

## 最終報告書

補助金受領後6ヶ月以内に最終報告書を提出

## 中間報告書

活動が6ヶ月以内に完了しない場合、中間報告書を提出

# 地区補助金申請スケジュール

2015年	2月28日	補助金管理セミナー受講・MOU(覚書)提出
	3月1日～ 4月31日	クラブから地区補助金小委員会へ申請書提出
		受付順に審査
	5月初旬	地区から財団へ一括申請
	7月以降	財団より地区へ入金があり次第、クラブへ補助金配分

# 地区補助金とグローバル補助金 授与と受託の条件

WEBサイト「国際ロータリー第2660地区」 [www.ri2660.gr.jp/](http://www.ri2660.gr.jp/)



「ロータリアンの方へ」



「ロータリー財団補助金のページ」



2. 「授与と受託の条件」－2015年1月版－

4. RID2660 財団補助金申請ハンドブック－2014年12月版－

\* スライドはそのままで「手元資料」見ていただく

手元資料 18ページ・・・制約事項

19ページ・・・申請の要件

# クラブの覚書 (MOU = Memorandum Of Understanding)に関する留意点

## 1 クラブ役員 の責務

## 2 財務管理計画

## 3 銀行(補助金)口座に関する要件

- ①専用口座の開設
- ②2名以上の会員による入出金管理
- ③口座引継ぎ計画書の作成、保管

## 4 補助金資金の使用に関する報告書、不正使用の報告

- ①報告書の提出期限厳守
- ②活動や物品購入の事前変更届け(地区財団補助金小委員会に)必須
- ③補助金を含む事業予算と領収書の金額一致、補助金未使用分の返還

# クラブによる補助金管理の留意点

①補助金活動の開始時期について

②地区補助金活動の止むを得ない変更など

③地区補助金口座について

④地区補助金の報告書

# 2014～2015年度 DGプロジェクトの実例

## 1.申請上の問題

- (1)外部講師謝礼に関して
- (2)事業内容変更に関して

## 2.補助金管理口座の管理

- (1)東北大震災の被害を最小限に抑えた大船渡市三陸町吉浜地区の歴史や「津波石」にまつわる伝承を学習教材としてまとめ配布するプロジェクト
- (2)オリンピックメダリストらプロアスリートとの交流を通じて小中学生の心身の発育を図るプロジェクト

(3)クラブがプロジェクトパートナー(NPO法人ロシナンテス)を通じて現地に送金した際の送金額一括の領収書を得ているが、現地パートナーが現地で調達した個々の物品類の購入に際しての領収書のコピー個々の支出明細内訳書を得ておらず、申請書で見積もっていた個々の物品類が見積もり価格で調達できたのか否かについて審査できない(追試ができない)。

予算に応じて調達した資金(補助金とクラブら拠出金)が申請時の見積もりどおりに支出されているか否か、余ったお金があるのかないのか等、調達資金の用途の明細を領収書等で証明する必要があるが、現地パートナーの現地での支出明細を国内実施クラブが全くチェックしていない例があった。

(4)プロジェクトパートナー(日本飢餓機構)が発行した支出明細内訳書に記載された個々の物品類の支出額とそれに添付された当該物品類の領収書とされている書類記載の金額に相違(領収金額の方が少なかった)があり、国内実施クラブが海外パートナーの支出明細を細かくチェックしていない例があった。

海外パートナーがその支出明細内訳書に添付していた領収書が間違っていたとして差し替えて、個々の領収書と明細内訳書の齟齬が解消された例があった。

ご清聴ありがとうございました。



YOUR GIFT TO THE WORLD